

Bibliophiles

ビブリアファイルズ No.2(2017年度)

新着図書案内・お知らせ 西宮東高校図書館

(ここで紹介するのは新しい本の一部です。)



古典の新訳、たくさん入荷しました!

作家の池澤夏樹による編集で、古典の研究者ではなく、作家や詩人、思想家などが現代語訳を手がけているのが特徴です。そのため、中には「訳」というより「リメイク」に近いんじゃないの? とツッコミを入れたいほど個性的な訳もあります。たとえば高橋源一郎の『方丈記』。「方丈」を「モバイル・ハウス(携帯可能な家)」と訳すなど、ふんだんにカタカナ語を使用しています。町田康の『宇治拾遺物語』は「マジじゃね?」「まったくなんちゅうことか」などと、くだけた文体が癖になりそうです。興味があれば、河出書房新社から出た日本文学全集と覚えておいて下さい。

『夢みる葦笛』 上田早夕里

姫路在住の人気 SF 作家の新作短編集です。表題作(短編集の題名にもなった作品)は、パスカルの「人間は一本の葦に過ぎない、だがそれは考える葦である。」にヒントを得た作品で、人間が別の生物に変容していくという、ホラー小説仕立ての一品。阪急電鉄や西宮、神戸の某有名豚まんも実名で登場します。全10編を収録。

『観賞のためのキリスト教美術事典』 早坂優子

教科書や美術館で見るキリスト教美術って、何が描いてあるのか分かりにくく感じたことはありませんか? この本は、絵に描かれた物語や人物の背景をマンガなどで分かりやすく解説しています。また、聖書の有名な人物はそれを象徴する持ち物(アトリビュートなどと言います)があるんです。例えば、聖人ペテロなら「剣と本」、聖人マルコなら「翼の生えたライオン」なんですが、この本はそうした絵を読み解くための基本知識を教えてください。世界史の勉強なんかに役立ちますよ。

『元素生活』 寄藤文平

科学絵本に近い内容で、水素 H なら「宇宙をつくる神様元素」といったキャッチフレーズとイラストで、118個ある元素を解説していきます。髪型で「アルカリ金属」や「亜鉛族」の仲間であることを示していますが、最初の水素がいきなりどれにも属さない「特別枠」なので、王冠を思わせるような髪型になっているのもユーモラスですね。

『騎士団長殺し』 全2巻

村上春樹

『1Q84』以来7年ぶりの村上氏の新作長編です。首を長くして待ち望んでいた人は多いでしょうね。今回の作品は、読んだ人には分かりますが、今までの村上文学とはひと味違います。そしてそこには東北の震災が影響していることを作者自身、認めています。

「東北の震災は、今の日本人のサイキ(精神)にものすごく大きい傷痕を残した事件だと思う。その時代を生きた人のサイキを書くには、(震災と)重なり合う部分がないとリアルではない。」

『北朝鮮入門』 磯崎敦仁ほか

ミサイル発射、暗殺事件・・・連日ニュースで北朝鮮の名を見ない日はないですね。でも、難しくてイマイチ北朝鮮のことは分からない・・・この本は、今年1月に発行された新刊本で、最新の情報が詳しく、分かりやすく書かれています。人物などの用語解説や憲法全文などの資料もたいへん充実していますので、参考書のようにも使っていただけますよ。

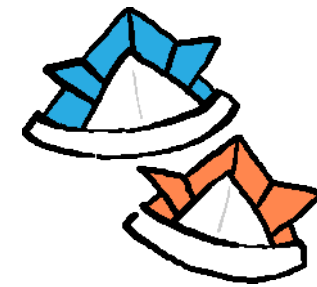
司書のおすすめ本

～小西甚一『古文研究法』～

初版が1955(昭和30)年ですから、60年以上も受験生に愛読されてきた、もはや「レジェンド」の域に達している古文参考書の定番です。作者は権威ある日本学士院賞を受賞したこともある名だたる学者でして、いわゆる受験のプロが書いた本とは違い、古典への愛情と理解が深いですよ。

『フツの会社員だった僕が、青山学院大学を箱根駅伝優勝に導いた47の言葉』 原晋

この本の大体の内容は、題名を見ればすぐに分かりますね。おかげで、かなり長～い題名ですけど。(笑)ところで、作者は実は大学時代も社会人選手時代も陸上で成績が出せず、「ダメダメだった」(本人の言葉)そうです。それが地方の営業所に左遷され、どん底に落ちてから、やっと転機が訪れます。その転機とは?・・・読んだ人にはわかると思いますが、コミュニケーション力を付けたい人、必読ですよ!



今号のひとこと

私たちが用いる言葉のどれをとってみても、単独にそれだけで美しいと決まっている言葉、正しいと決まっている言葉はない。 大岡信(1931-2017)

われわれ「東洋人」を表す英語として、asian や oriental などがありますが、これらはどちらも語源的には「日の昇る場所」から派生しています。そこから転じてヨーロッパの「東」や、「東洋人」を指すようになりましたので、元々の意味はよく似ていたわけです。ところが、アメリカでは oriental はしばしば東洋人に対する蔑称として使用されるようになり、ついに2016年、時の大統領バラク・オバマによってこの語は公式文書の中では人種差別用語として禁止されることになってしまいました。しかし、アメリカでは oriental を asian と言い換えるそうなのですが、イギリス英語を話す地域では逆に asianの方が不適切(インド人など南アジア人に限定されることあり)に聞こえる場合がありますので、注意が必要です。